

昭和会50周年実行委員会#8議事録

日時：2024年8月28日

場所：嘉川交流センター第1会議室

出席者：堀、田辺、杉山、小池（賞）、山根、長田、藤井、戸川、藤岡

1来賓確定

市長、会議所会頭、市議（有田）、自治連会長、交流センター運営協議会会長、交流センター長、広域ビジネスサポートセンター長、南部商工連合会会長 ※会議資料
市長、商工会議所会頭の案内文はそれぞれの窓口に文面の確認を実施（山根）。指摘箇所を修正したとのこと。発送日を9月、時候の表記を9月に替え9月4日に山根、藤岡両名で窓口へ手渡しする。

2第2部講演会

山口市長伊藤和貴さまの『市政報告』と題し、30分から40分程度のお話をいただく事で回答を得ている。

特別な緊急事態が発生しない限り、市長本人が参加されるとセンター長より連絡あり。

3式典祝宴

藤井さんより説明、質疑

会場『鳳凰、鶴』の1.5利用と『鳳凰』のみの1.0利用を説明。参加予定を60名とした場合、『鳳凰』のみの利用がサイズの良い→了承

式典から公演に移る際に、演台を斜め前に移し正面スクリーンを利用できるよう配置。ステージ幅を拡張させ式典時の来賓席等を最前列に移動する。

藤井さんより見積内容説明

飲み物については『飲み放題』設定に変更

案1) 料理は、提案は中華4000円料理だが10000円に上げてプラン再提示。

OBは会費制なので、会費15000円とすることで30名参加45万円を予算へ組み入れることができるので、料理費用追加予算とする。(OBは1万円+飲み放題+お土産=15000円で、支払った分を享受するイメージ)

案2) 総会の宴会と同じ8800円飲み放題付きとし、OB会費を10000とすることで参加のハードルを下げる。不足分ができれば周年事業費で補填する。

コンパニオンは入れず、配膳係を各テーブル1名相当に増員。配膳係の費用を0円から

折半へ変更

控室は式典会場入り口前のエメラルドが良い（そのほうが良い）

出席者名簿並びに祝宴座席指定については「席札」「B4の座席表」作成のため1か月前には確定要

9月もしくは10月の会議に料理プランと全体見積もりを再度提出いただく

式典次第の祝宴関係

鏡割り人数は5人。商工連合会会長と昭和会会長の他、来賓から3名（順番は①市長②会議所会頭③自治連会長）で祝宴出席メンバーが確定したのちに決める

乾杯は長掛自治連合会会長、中締めの方歳は有田市議会議員

4お土産関係

嘉穂の里 300ml ストレート瓶箱入り。11月末までに発注本数決め要、全量買い取りとなる。人数増の場合は6本単位で追加可能

乾杯用の1合升の印字は祝（赤文字）と「嘉川昭和会」「50周年記念」の文字のみで開催場所や日付は入れない

升の数量は12末の人数確定後発注

海苔は2個パック。焼き/味/塩はおまかせ

食パン1斤

袋は中サイズがシンデレラフィット。右肩にロゴのシール添付。参加者名を印字するかについては印字せず、席札をお土産袋に入れていただくアナウンスを司会が行うことで忘れ物防止とする

祝宴開始前には座席右側足元にセットしておく

5案内状準備

杉山さんより往復はがき案を提示→了承

OB会費 15,000円について提案→検討

山銀は現役職員のOB会員、信金は亡くなった人以外はすべて出す
（松本/吉山それぞれが担当）

OBは住所不確定者含め会員時住所で一旦は郵送する。

全85通程度。（会員35、OB（24+山銀3+信金23）

6文化祭関係

9月5日(木)の部会で詳細打合せ予定

チョークアートは10万円+材料の板代金。別途ワークショップ用にベニヤ板にチョーク用塗料塗布を戸川さんに依頼(企画部活動費)

住みます芸人のネタについてはオフィシャル撮影禁止。お客さんたちが勝手に撮る分には問題なしとの了解を得る(周年事業費扱い)

嘉川散歩文化祭Ver用の撮影機材は各自のスマホが良い。素材はCATVの撮影素材中心が良いのではないかな。

次回実行委員会 9月25日(水)19時～